

つ・な・ぐ



「まちづくりフェスタwith」開催！



いろんな活動
あるんだね！

知って

ハンドメイド
体操・寄せ植え...

体験して



楽しい！

今年もたくさんのごとに出会えました

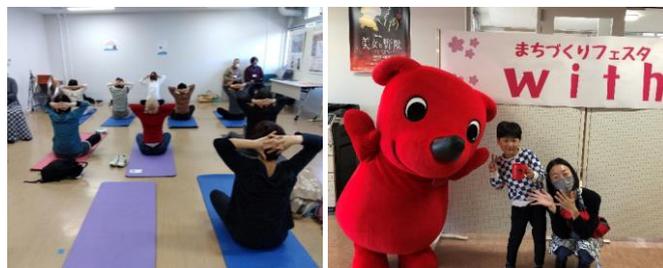
前日の冷たい雨から一転、爽やかに晴れ渡った青空の下、「まちづくりフェスタwith」がまちづくり活動プラザ（旧入船北小学校）にて開催されました。

昨年5月にも開催し、大好評だった地域交流、多世代交流イベントの2回目。参加したのは市内の市民活動団体とまちづくり活動プラザを拠点に活動している団体です。

今回は、展示による活動紹介、ワークショップのプログラム数も増え、環境、子育て、健康、福祉と多彩な内容。飲食コーナーも充実し、前回よりさらにパワーアップしました。また、会場近隣の4自治会による避難所体験も実施され、普段は見ることのできない備蓄倉庫内を見学できる貴重な機会ともなりました。会場には“チーバくん”や“クルンちゃん・グルンさま”（浦安市のごみ減量・再資源化キャラクター）が登場し、来場者は大喜び。あちらこちらで一緒に写真を撮る姿が見られました。



今回は久しぶりにスタンプラリーも行われ、初の試みとしてスマホでも参加できました。全会場に設けられた6つのポイントブースをめぐりスタンプを集めると、景品をゲットできます。用紙やスマホを片手に「次はここ！」と案内図を見ながら一生懸命にポイントを探すたくさんの方の姿が見られました。ブースでは、団体からのクイズに答えたり、活動についての話を聞きます。すると、つつい話し込んでしまったり・・・、そんな光景も目にしました。楽しみながら、地域のこと、市民活動のことについて知る、これって市民活動の「はじめの一歩」ですね。



春の陽ざしあふれる屋外エリア

運動場では子どもからシニアまで誰でも参加できる「歩くサッカー教室」が浦安市サッカー協会により開催され、暖かな陽ざしの中、親子で楽しそうにボールを追いかけていました。その横では大学生ボランティアによる外遊びが行われました。お姉さんの「一緒に鬼ごっこしませんか！」の声に子どもたちがワッと集まって元気に走りまわり、元の小学校の校庭に戻ったような様子でした。

屋外は寄せ植え体験、鉢花や花苗の買い物を楽しむ人、古着市で似合う一着を探す人で賑わいました。

また、運動場のネットには、境川に泳ぐ鯉のぼりが展示され、その鮮やかな色が人目を引き、絶好の撮影スポットになっていました。

飲食コーナーにはカレーとクレープ、2台のキッチンカーが初登場。福祉団体のブースではお弁当、パン、うどん、焼き菓子などが販売され、いずれも長い列ができ、完売も相次ぎました。イベントではいつも課題となるごみの問題も、ごみ減量に取り組む団体がごみステーションの係を買って出てくれて、ごみ分別、嵩（カサ）減らしを徹底し、見事に解決！



誰もが楽しめるブース

館内では参加団体が工夫を凝らした展示で活動をアピール。展示ブース前では活動にまつわるミニワークショップが行われ、気軽に体験できると大人気でした。思い思いに絵や文字を書いたり、ハンドクラフトを楽しんだり、海の生き物に触れられるブースもありました。また手作り品の販売もあり、売上げは活動や支援先への寄付に役立てられます。

別会場で開かれたワークショップでは子どもからシニアまで、それぞれの世代に向けた内容が用意され、スクエアステップエクササイズ、ヨガ、紙芝居、子どもの遊び場など盛りだくさん。映画も上映されるなど、ひとりでも家族連れでも楽しんでもらえました。



多彩な体験ができる体育館

体育館では午前中、避難所体験が行われました。テントやマットが設置され、災害時に避難所が開かれた時の様子を垣間見ることができ、合わせて赤十字による自分でできる応急手当の講座も開催されました。

午後はミニ四駆のコースが設けられ、たくさんの親子が訪れました。自慢のミニ四駆を走らせるためにお昼前から会場に来てスタンバイしている人も。また、別の一角ではドローンのFPV体験ができました。これはドローンに搭載されたカメラからの映像を専用ゴーグルで楽しむもの。この体験は子どもたちだけでなく年配の方の興味も引いていました。また、子どもたちは広い体育館内をドローンを追いかけて走るのも楽しかったようです。



まちづくり活動で魅力的なまちに

自分たちの暮らすまちを自分たちの手でより良くしていくのがまちづくり活動です。高齢化や在宅ワークなど、地域で過ごす時間が長くなる人が増えている今、自分の住んでいるまちのことが気になる人も増えています。より多くの人々のまちづくりへの参加が期待されますね。

そのためには、地域のことを知って、市民活動について興味を持つこと。今回のwithは、どんな活動があるのか、どんな人がやっているのか、その一端に触れてもらえる機会になったと思います。

まちづくり活動プラザは多世代交流・地域交流の拠点。幅広い世代の人がこの場所を訪れ、みんなで一緒になって、ひとつになって住み続けたいと思うまちづくりを目指したいものです。

まさに「with」ですね。

《参加団体》

展示：19団体 販売：8団体 飲食：8団体
ワークショップ+ミニワークショップ：22+11団体
その他（映画上映・講座等）：3団体

当日の運営ボランティア

大学生6名 高校生6名 社会人4名

ワークショップ
参加レポート

スマホでまち歩き まちのお宝探し

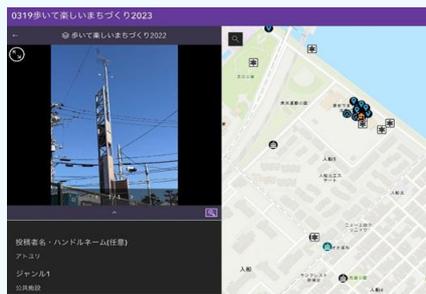
浦安の美しい景観を見つけてデータとして収集！

▶ スマホへアプリを インストール

まち歩きに出かける前に、スマホにアプリをインストール。このアプリはテクノロジーに強みを持つ市民団体“URA-CIMA”によって開発され、撮影した写真とその位置情報を紐づけてデジタルマップ上に集約することができます。利用手順を学んだ後は、各自が好きなときに好きな場所でまちのお宝を登録することができる仕組みです。



びと遊べる場所は大事に残したいなと感じたそうです。また、道路脇に咲く白いお花を見つけた参加者もいました。春の訪れを感じられる情景に心が和みます。これらのささやかな発見をアプリによって他の人たちと共有できることが嬉しいなと思いました。



▶ いざ、まち歩きへ まちのお宝を見つけよう！

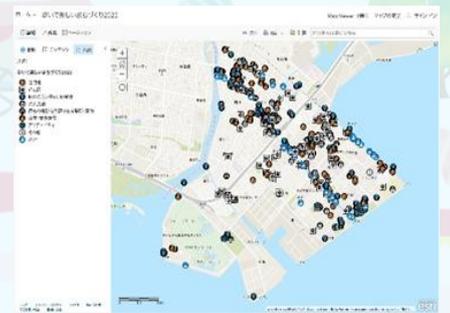
スマホを片手にまち歩きをスタート。住宅街だから何もないかなと思いつつも上の方を見ていると、標識の上に風見鶏のオブジェを発見。さっそく撮影し、登録。こんなところに！と意外でした。別の参加者はとある公園の写真に登録していました。この公園は車道にボールが出ないようにフェンスに囲まれており、ボール遊びができ、子どもたちがのびの

びと遊べる場所は大事に残したいなと感じたそうです。また、道路脇に咲く白いお花を見つけた参加者もいました。春の訪れを感じられる情景に心が和みます。これらのささやかな発見をアプリによって他の人たちと共有できることが嬉しいなと思いました。

with

▶ お宝として 収集したデータを活用へ

収集された景観資源のデータを今後どのように活用していくかは現在検討中ですが、今回のワークショップの参加者から次のようなアイデアが出ました。「アプリ内のマップ上に景観資源と合わせてウォーキングコースとトイレ、お店などの休憩所情報を表示させる機能」や、「写真の投稿者間でコメントのやり取りができる仕組み作り」などです。



毎日通っている道でも、お宝を発見しようという視点をもって歩いてみると、これまで気づいていなかったオブジェや足元に咲く小さな花に出会いました。手元のスマホばかり見がちな現代ですが、周囲を見渡したり、遠くを眺めたりと、いいところを探しているうちに気分も上向き、前向きになった気がします。新しく開発されたエリアの雰囲気や昔ながらの味わいの残った町並みなど浦安にあるさまざまな景観をこれからも大切にしていきたいですね。

令和5年度市民活動補助金交付事業決定

地域で抱える社会的課題の解決や、よりよい市民生活の実現のために、市民活動団体が、自ら企画立案し実施する公益性の高い、団体の自立・発展に効果的な事業について、市はその事業費の一部を補助しています。令和5年度市民活動補助金事業は以下の3事業です。

自立促進事業（はじめの一步）

事業名

地域における回想法の普及と実践による認知症の予防と共生のための活動

団体名

浦安想い出語りの会

事業名

通いの場 藤松庵マルシェ事業

団体名

通いの場 藤松庵

活性化事業（ステップアップ）

事業名

造形ワークショップ/自分らしさの表現の場

団体名

特定非営利活動法人アリスのうさぎ

多くの若者にボランティア体験を！

「若者のための夏休みボランティア2023」

受入団体を募集します

今年は本格的に若者のための夏休みボランティアを実施します。

ボランティアを受け入れてくださる団体を募集中です。ぜひご応募ください。

受入団体募集期間

4月2日（日）～4月23日（日）

夏ボラ実施期間

7月23日（日）～8月31日（木）

申込方法：所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、直接持参またはEメール、FAXでお申込みください。※ 申込用紙はセンターにて配付、ホームページからもダウンロードできます。

利用承認の申請について

令和4年度の市民活動センターの利用承認期間が令和5年6月30日に満了となります。引き続き施設のご利用を希望される場合は、利用承認手続きを行ってください。

提出書類

(1) 浦安市市民活動センター利用申請書

(2) 令和5年度 市民活動センター利用承認団体情報確認票

(3) 令和5年度 市民活動センター利用承認団体活動状況報告書

※書類一式は「つなぐ2023.春号」に同封しております。現在の登録内容も記載しておりますので、ご確認いただき、変更項目の修正をお願いいたします。

データが必要な方はセンターHP内「センターからのお知らせ」よりダウンロードしていただけます。

（データには現在の登録内容は記載されていません）

提出方法

直接持参または郵送、Eメール、FAXにて

提出期限

令和5年5月31日（水）

提出・問合せ先

浦安市市民活動センター

ボランティア情報をお寄せください

センターでは、みなさんの活動をサポートするために、ホームページやセンター内チラシ設置にてボランティア情報を発信しています。

すでにお寄せいただいている情報更新とともに新規のボランティア情報を募集しています。ぜひ情報をお寄せください。

※通年、スポットも可。



センターホームページ募集情報は
こちらをご覧ください。



センター日誌より

マスク着用が個人の判断に委ねられるなど、かなりコロナ禍は影を潜めきたように感じます。連日、センターには印刷機や大型プリンタご利用の団体さんが多くいらっしゃいます。また、活動に関する相談も徐々に増えてきました。このようなセンター利用の状況からも、団体の活動が少しずつ元に戻ることが伺えます。今夏は、本格的に夏休みボランティアを実施する予定。若い世代を受け入れることで、さらに活動の幅を広げまみまはいかがでしょうか。



問い合わせ・申込みは
市民活動センターまで

発行：浦安市市民活動センター
2023年4月10日

〒279-8501千葉県浦安市猫実1-1-1(市庁舎10階)

TEL: 047-305-1721 FAX: 047-305-1722

E-mail: shiminkc@jcom.home.ne.jp

URL <http://u-shimin.genki365.net>

